商牌雜集

十四

せ
30
104
別圖
3-7
2-1

国立国会図書館　タイトル『商牌雜集』　請求記号 寄別3-7-2-1
ガラス使用

帝國圖書館藏

御料理

大正
5. 2. 21
購求

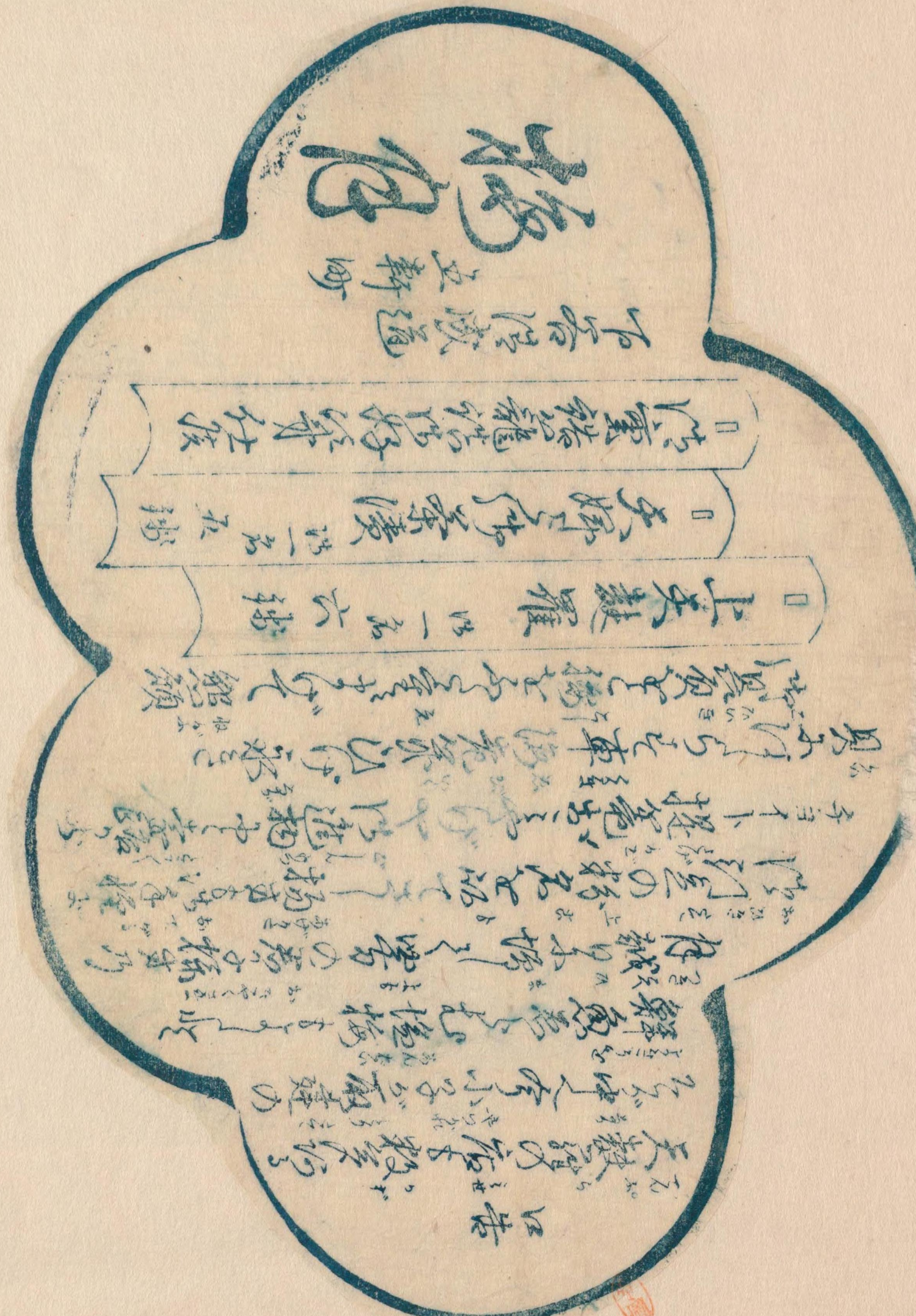
料理屋

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号 寄別3-7-2-1
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号 寄別3-7-2-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号 寄別3-7-2-1
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』 請求記号 寄別3-7-2-1

ガラス使用

御料理概價表

一 御手軽　御生玉子豆腐の御わん並 御さしみ 御飯　御一人前一金廿五銭

一 御廣間　松の部 御料理五品　仝 金九拾銭

一 御別席　竹の部　仝 金壹圓〇五銭

一 御集會　梅の部　仝 金七拾銭

一 御中酒　仝 金壹圓三十銭

一 御本膳　魚類亦ハ精進共壹通り　仝 金六拾五銭より

一 御引物　鮮魚籠入　壹個 金六拾銭より

一 御辨當　箱詰　御集會又ハ園遊會向折詰　仝 金十二銭より 金十五銭より

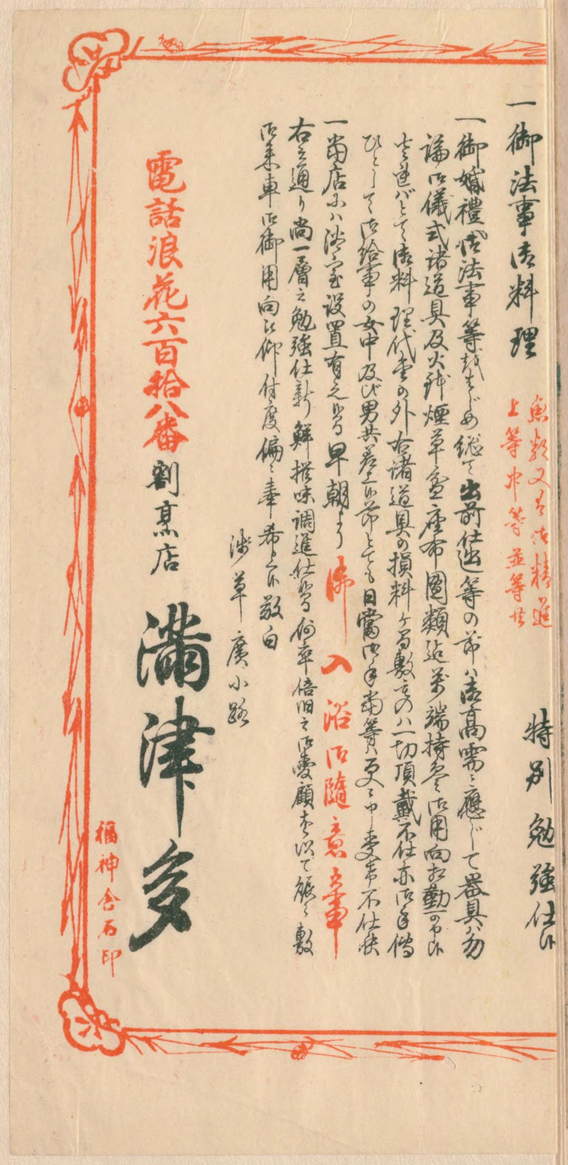
一 御進物　御重詰御折詰 御料理切手　仝 金五十銭より 金五十銭より

一 當店の料理ハ 四季折々の季節に随ひ鮮魚を擇み魚鳥蔬菜を以て衛生滋味を専一として普通上等とも調理つかまつり御好み次第至て廉價に差上申候

一 當店の料理ハ 新鮮佳味にして且調進の迅速なることハ御客様方の御愛顧諸君の既に御承知の所なるも尚ほ一層格別勉強仕り前仕出し一等速に御届け申候

一 當店の料理ハ 御一人前より百人前まで如何なる御用向にても御調進仕り御間に合せ申候

一 御婚禮御料理　御一人前より 上等中等とも　御好み次第



国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号 寄別3-7-2-1
ガラス使用

電話新橋
百六拾七番

木挽町萬安

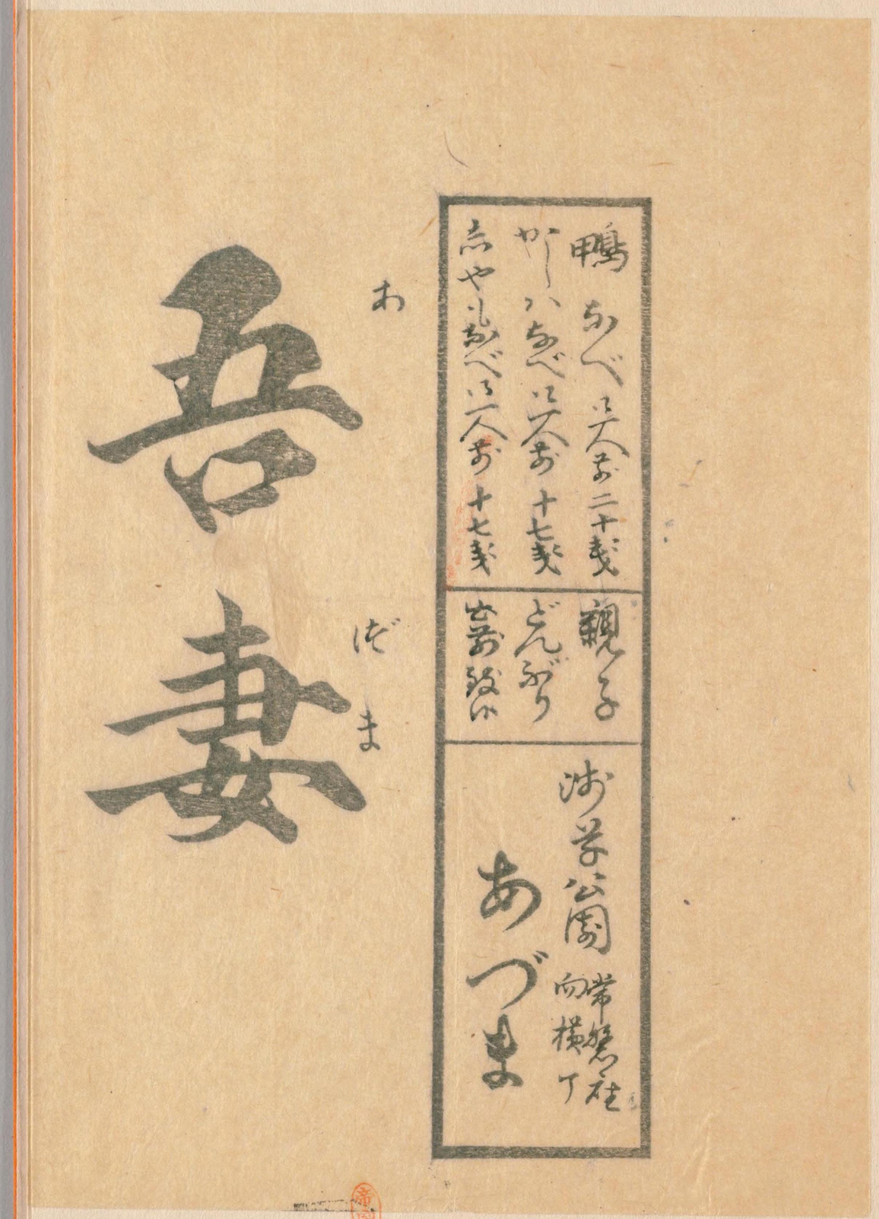
国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号　寄別3-7-2-1
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』 請求記号 寄別3-7-2-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』 請求記号 寄別3-7-2-1

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』　請求記号 寄別3-7-2-1
ガラス使用

吾妻

主人 荻野清太郎述

「実もたらな家日の本の
名にみたりとの御料理
江戸むらさきの味はひよき
見せはのれんをそのまゝに
花の舟しきの浅草や法寺

の下は公園に花客志ろき
贈物は手軽き味の御評判
あづまは鳥に香鼓調べみ
やよふ浪音のさわしに白
志て三穂の松まり渡る
きやき風味こそよろしくに

たぐひなき不二の山田方れ
各位のかいまなに御情おつ
き御光来七重のひざを
ハつれ名所

明治四十二年九月廿七日開店

十月一日

国立国会図書館　タイトル『商牌雑集』 請求記号 寄別3-7-2-1

ガラス使用